様式2

都市再生整備計画　事後評価シート

廿日市市地域医療拠点等整備地区

令和6年4月

広島県廿日市市

様式２－１　評価結果のまとめ

都道府県名	広島県	市町村名	廿日市市	地区名	廿日市市地域医療拠点等整備地区		面積	3.9 ha
交付期間	平成30年～令和5年	事後評価実施時期	令和5年	交付対象事業費	1,454.2　百万円	国費率	0.498	

1）事業の実施状況

		事業名
当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	地域生活基盤施設（歩行者空間整備、備蓄倉庫整備、情報板整備）、高次都市施設・地域交流センター（多目的ホール）、高次都市施設・子育て世代活動支援センター（産後ケアセンター・子育て支援センター）、誘導施設・社会福祉施設（地域包括支援センター）
	提案事業	なし

		事業名	削除/追加の理由	削除/追加による目標、指標、数値目標への影響
当初計画から削除した事業	基幹事業	中心拠点誘導施設（医療）：総合病院新棟、医療モール、調剤薬局 中心拠点誘導施設（社会福祉）：デイサービス、乳幼児一時預かり施設	民間にて整備した為、関連事業に移行。	指標を1項目を削除した。
		地域医療拠点複合施設（休日夜間急患診療所）	民間（総合病院）にて整備した為、削除。	別途整備済みの為、影響なし
	提案事業	なし		
新たに追加した事業	基幹事業	道路：市道・エレベーター整備、国道交差点改良事業、敷地内道路整備 地域生活基盤施設：連絡通路整備	地区内に必要な市道（横断歩道橋・エレベーター）、交差点改良及び敷地内道路整備を追加。利便性向上の為に新旧病院建物間の連絡通路追加。	影響なし
	提案事業	事業活用調査（事後評価）	事業の効果、事業手法の検討の為、事後評価を追加。	影響なし

交付期間の変更			交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響
	当　初	平成30年～令和4年	なし
	変　更	平成30年～令和5年	

2）都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況

	指　標	単位	従前値	基準年度	目標値	目標年度	数　値 モニタリング	数　値 評価値	目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因（総合所見）	フォローアップ予定時期
指標1	安心して生活できる体制づくりへの満足度	満足度（2.0～4.0）	3.08	H28	3.22	R4		3.07	×	あり ● / なし	目標値を未達成だが、年々と増加傾向にある。今後、総合病院の新棟完成により評価が高まり目標値を超えると考えられる。	R6年度内
指標2	周辺地域の居住人口	人	9,140	H29	9,140	R4		9,222	○	あり / なし	高次な地域医療拠点の整備と地域包括ケア体制の整備により、地域人口は減少することなく従前値より増加傾向にある。	R6年度内
指標3	地域包括支援センターにおける利用者数	人/年	696	H28	1,528	R4		856	△	あり / なし ●	地域包括ケア体制の整備と集約化を行ったが、コロナ禍の行動自粛等により目標値には届かなかった。ただし、従前値より増加した。	R6年度内
指標4	JA広島病院バス停乗降者数	人/年	4,831	H29	5,100	R4		3,881	×	あり / なし ●	コロナ禍において病院等の利用者数と共にバス利用者数が大幅に減少した。自粛解除と病院新棟の完成によりバス利用者数も回復すると考えられる。	R6年度内
指標5										あり / なし		

3）その他の数値指標（当初設定した数値目標以外の指標）による効果発現状況

	指　標	単位	従前値	基準年度	目標値	目標年度	数　値 モニタリング	数　値 評価値	目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因（総合所見）	フォローアップ予定時期
その他の数値指標1	妊産婦・育児相談支援、交流人数	件	7,270	H28				8,700			新設した妊産婦及び子育て世代の相談支援施設整備により、コロナ禍でも多くの来所と交流があった。	R6年度内
その他の数値指標2	保育や子育ての支援など子どもが健やかに育つ環境づくり	満足度（2.0～4.0）	3.01	H28				3.07			地御前子育て支援センターや民間施設棟の保育園の設置により、保育や子育ての支援など子どもが健やかに育つ環境づくりが前進した。	R6年度内
その他の数値指標3												

4）定性的な効果発現状況

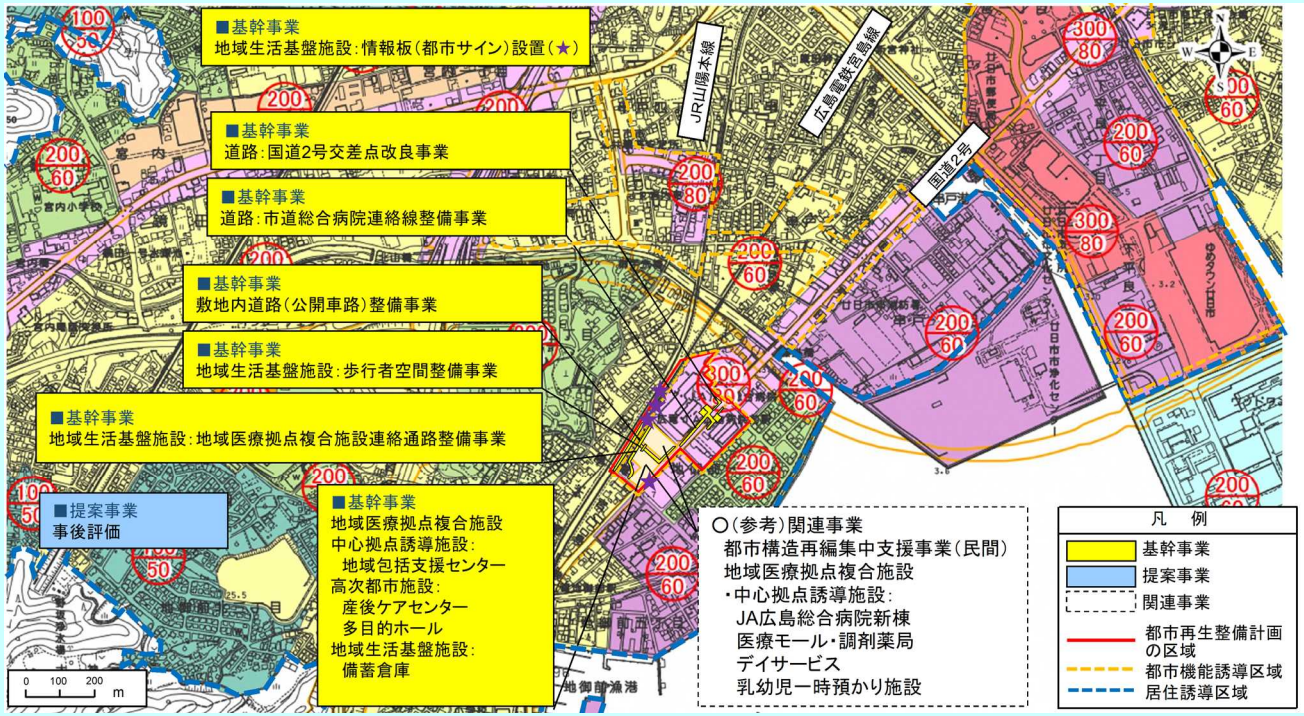
・多世代サポートセンターの開設や病院の新棟建設などから地区の安心・安全に対する満足度が向上し、周辺地域を含む地価は毎年上昇傾向にある。沿道店舗の閉店時はすぐに別店舗が出店するなど地域の賑わいや活力が高まっている。
・子育て世代から高齢者まで多様な世代が集う拠点施設の形成が図られ、妊産婦や育児に関する相談支援で来所する人に加えて、施設利用者同士の新たな交流が生まれている。

5）実施過程の評価

	実施内容	実施状況		今後の対応方針等
モニタリング	なし	都市再生整備計画に記載し、実施できた		
		都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した		
		都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった		
官民連携による取組	医療モール、調剤薬局、デイサービス、乳幼児一時預かり施設、及び総合病院新棟は民間にて整備する等、官民連携で事業を行った。	都市再生整備計画に記載し、実施できた	●	官民連携で整備した地域医療拠点については、今後も医療サービス提供体制の充実に向けて、厚生連・JA広島総合病院・市が協力連携を行う。
		都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した		
		都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった		
持続的なまちづくり体制の構築	なし	都市再生整備計画に記載し、実施できた		
		都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した		
		都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった		

様式２－２　地区の概要

廿日市市地域医療拠点等整備地区（広島県廿日市市）　都市再生整備計画事業の成果概要									
まちづくりの目標	目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値		
・福祉機能・医療機能・まちづくり機能の一体的な整備による地域の賑わいの創出 ・高度化・多様化する医療ニーズへの対応等、市民が安心できる地域医療体制の構築 ・鉄道およびバスネットワーク等の公共交通網強化による利便性や快適性の向上	安心して生活できる体制への満足度	単位：	3.08	H28	3.22	R4	3.07	R4
	周辺地域の居住人口	単位：人	9,140	H29	9,140	R4	9,222	R4
	地域包括支援センターの利用者数	単位：人／年	696	H28	1,528	R4	856	R4
	JA広島病院バス停乗降者数	単位：人／年	4,831	H29	5,100	R4	3,881	R4
	妊産婦・育児相談支援、交流人数	単位：件	7,270	H28	－		8,700	R4
	保育や子育ての支援など子どもが健やかに育つ環境づくり	単位：	3.01	H28	－		3.07	R4



まちの課題の変化	・「介護・福祉」「医療」「まちづくり」の機能を導入した複合施設整備により、都市機能の集約・更新や、地域の賑わいや活力の中心となる都市拠点機能や地域医療拠点機能が強化された。 ・官民連携での複合施設整備により、地域医療拠点としてのサービス提供体制の充実が早期に図られた。 ・国道の横断歩道橋及びエレベーターの整備により、高齢者や病院・バス停利用者等の交通弱者が安全・安心に移動できるようになった。
今後のまちづくりの方策 （改善策を含む）	・講習会やイベント等の実施を促進することにより、地域住民と来訪者等の交流する場・機会の創出を図る。また、官民連携により計画・実施し、継続的な体制づくりにつなげる。 ・広場として整備した公開空地をイベント等に活用する。 ・国道2号については適切な歩道幅員を確保する。 ・国の道路整備による当地区を結んだ高規格道路網の確保や、防災ヘリ対応のヘリポートなどによる、広域的な医療支援を行う体制作りを行う。 ・JA広島厚生連により、耐震基準を満たしていない既存建物について、耐震補強や解体、建替えを実施する。 ・市としてまちづくりに資する内容については支援を検討する。 ・様々な媒体によって、各施設だけでなく、施設内で展開する事業やイベントなどの周知を行い、利用を促進する。また、施設利用者を想定し、適切に情報が届くよう周知の方法も含め検討する。